

読書週間は10月27日(日)~11月9日(土)の2週間です。

ゆり組さんは11月より絵本の貸し出しを始めます。ゆり組さんが自分で絵本選び、家庭に持ち帰り、お家の方に読んでもらうものです。給食室前の「絵本コーナー」で選んだり、保育室においてある中から選んだりします。

昨年度の年長児が絵本を選ぶ姿は、以前読んでもらって楽しかったのでしょうか、題名をつぶやきながら選ぶ子、表紙と中身をちょっと確認してから選ぶ子、友だちに「これ、面白いよ」と勧められて選ぶ子と様々でした。ひらがなが読めるようになった子もいると思いますが、一字一字の拾い読みではお話の理解まではいきません。小学校2-3年生ころまでは、読み聞かせは必要と言われています

現代は視聴覚機器があふれていますね。テレビやDVD、スマートフォンなどです。子どもにとって魅力的な映像を簡単に見ることができます。それも、同じ映像を繰り返し見ることもできます。しかし、それは機械音であり光の刺激なのです。そして、一方通行でしかありません。子どもは受け身になってしまいます。子育ての大変な時期はテレビやスマホを上手に使用し、テレビ漬け、スマホ漬けにしないようにしましょう。そしてそうではないときには、1対1で絵本の読み聞かせをしたり、家族で目と目を合わせて様々なお話をしたりして、人間の生の声をシャワーのように振りかけていきましょう。

ゆり組さんだけでなく、どうぞ絵本を借りて帰ってください。

絵本を読むわずかな時間ですが、大好きなお父さんお母さんに絵本を読んでもらうことは、心に残ります。お布団に入る前の儀式になるといいなと思います。

絵本の貸し出しについて

図書コーナ(給食室前)で本を借りて下さい。貸出ノートを置いています。絵本を選んだら、クラス名と氏名、借りる絵本名を記入してください。

絵本袋も用意していますのでお使いください。

借りた絵本を返却してから、次を借りてください。

お礼

運動会のアンケートにご協力くださりありがとうございました。

コロナ禍の中で、例年とは違った形の運動会となりました。子どもたちの運動会に取り組む気持ちが心配でしたが、お家の人に見てもらいたい気持ちは高まり、当日は恥ずかしい子もいましたが、頑張っていましたね。

アンケートをまとめて、お知らせします。

- ・学年毎だったので、観客席に余裕がありゆっくり見ることができた。
- ・自分の学年だけを見るので集中してみることができた。
- ・子どもの頑張りが間近で見ることができた。
- ・これからのことを考えると、今年の方法が安心・安全なのかなと思った。
- ・ゆり組のリレーを見ることができなかったのは残念だった。(毎年楽しみにしていた)
- ・子どもたちは出でっぱりだったので、しんどい部分はあったのではないか。

保育園としては、保護者の方に全学年を応援していただいて、「こんな小さかったな」「来年はこんな姿が見られるかな」と子どもたちの成長を感じてもらえると嬉しいです。